

資 料

- 1 第三次北九州市高齢者支援計画の主な取組み
- 2 第四次北九州市高齢者支援計画策定の経緯
- 3 第四次北九州市高齢者支援計画の成果指標
- 4 介護保険制度の概要
- 5 校区別人口
- 6 日常生活圏域別データ
- 7 用語解説

1 第三次北九州市高齢者支援計画の主な取組み

第三次北九州市高齢者支援計画では、「家庭、地域、社会全体で安心のきずなを結び、すべての市民が生涯を通じてその人らしく、いきいきと活躍できる“参画と共生のまちづくり”」を基本理念として、健康づくり・介護予防、生きがい・社会参加、認知症対策・権利擁護・虐待防止、身近な相談・地域支援、介護サービス等、全173事業に取り組みました。

(1) 健康づくり・介護予防の充実

ア 生涯を通じた健康づくり・介護予防の推進

- ・ 健康マイレージ事業について、身近な地域で参加しやすく、継続的な健康づくりを推進するため、平成24年度から、地域展開中心の内容に事業見直し
- ・ 「みんなで歩こう北九州」では、地域のボランティア団体の協力を得て、24年度に市民センターを中心としたウォーキングマップを作成
- ・ 25年度には7区すべてでウォーキングイベントを実施、参加者に作成したマップを配布
- ・ 高齢者の健康増進や生きがいづくりを目的として、高齢者が介護保険施設等でボランティア活動を行った場合に、その活動を評価してポイント化し、ポイントを換金または寄付することができる「北九州市介護支援ボランティア事業」を25年度から開始、多くのボランティアが登録を行い、活動に参加
- ・ 生活習慣病予防・重症化予防として行っている特定健診やがん検診について、各種啓発活動や専門職による受診勧奨、国の補助制度を活用した乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診の無料クーポン配布等により、受診者数はわずかながらも増加
- ・ 健康づくりや介護予防に関する正しい知識の普及・理解の促進として、百万人の介護予防事業を実施
- ・ 地域で介護予防運動を普及するための普及員の養成及び普及員による自主グループの形成や、各種教室や事業の参加者数は増加傾向

イ 効果的な介護予防の取組みの推進

- ・ 平成24年度から、二次予防事業対象者の把握を効果的に進めるため、介護予防検診の事前受診を省略し、原則として事業対象者の決定を基本チェックリストのみで行うことで参加しやすい仕組みを構築

- ・ 基本チェックリストの送付頻度を毎年から2年に1度に変更し、効率化
- ・ 二次予防事業については、訪問等で支援を行う件数は増加傾向、通所型介護予防事業は参加者のうち9割以上で生活機能が「維持・改善」
- ・ 介護予防ケアマネジメントについては、地域包括支援センターにおいて、保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士や予防給付ケアプランを作成するケアマネジャーが、高齢者の状態に応じた継続的なマネジメントを実施

ウ 健康づくり・介護予防を支援する仕組みの充実

- ・ 地域主体の活動支援の促進・環境整備として、地域保健関係職員や地域住民、関係者が連携して、「市民センターを拠点とした健康づくり事業」を行い、地域の実情に合わせた健康づくり活動を市民センター等を拠点に実施
- ・ 健康づくり推進員や食生活改善推進員の養成講座の開催やひまわり太極拳、きたきゅう体操等普及員の養成研修など、地域での健康づくり・介護予防活動に取り組む人材の育成とともに自主活動の支援を実施

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
健康マイレージ事業	参加者数	15,544人	20,560人
特定健診・特定保健指導	特定健診受診率	32.6%	32.5%
百万人の介護予防事業	教室参加者数	497人	454人
通所型介護予防事業	教室参加者数	728人	763人
訪問等による介護予防支援事業	訪問等対応人数	13,402人	16,891人
北九州市介護支援ボランティア事業	登録者数	—	1,102人
市民センターを拠点とした健康づくり事業	実施団体数	108団体	111団体

(2) 生きがい・社会参加・地域活動の推進

ア 教養・文化・スポーツ活動の促進

- ・ 「年長者研修大学校」の各種講座等を通じて、高齢者の趣味・生涯学習活動の機会を提供
- ・ 生涯スポーツ活動の機会提供と活動支援として、高齢者のスポーツ・健康づくりの拠点施設である「北九州穴生ドーム」の運営

- ・ 「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」の北九州市選手団の派遣
- ・ 各種スポーツ教室やスポーツイベントの開催などにより、高齢者の健康・体力づくりにつながる運動の機会の提供

イ 社会参加のための人材育成・環境づくり

- ・ 年長者研修大学校やボランティア大学校、また「生涯現役夢追塾」などにおいて、地域における福祉活動など多様な社会貢献活動を行う人材を育成
- ・ レクリエーションや健康増進などの活動の場を提供する「新門司老人福祉センター」の運営
- ・ 市内173か所の「年長者いこいの家」で地域活動・交流を行う場の提供
- ・ 敬老行事など地域における行事への支援
- ・ 高齢者が生涯現役で活躍できる環境づくりを啓発するための啓発イベント「市制50周年記念事業生涯現役夢追いサミット」の開催
- ・ 高齢者の経験を活かした子育て支援活動などで世代間交流の機会や場を提供
- ・ 「観光案内ボランティア」や「美術館ボランティア」などの養成

ウ 多様で主体的な社会貢献活動の促進

- ・ 就労支援・雇用促進として、高年齢者就業支援センターを拠点とした、就労に関する相談支援や生活設計に関するセミナーの開催及びシルバー人材センターの活動支援
- ・ 老人クラブの活動などの高齢者の地域活動への支援
- ・ 市民活動サポートセンターで、NPO・ボランティア活動に関する相談対応や情報提供等を通じて市民活動団体の活発化、団体相互の交流機会の提供
- ・ 高齢者の参加しやすいボランティア活動、生涯学習活動、仲間づくりのイベントなどに関する各種情報をホームページや窓口で情報提供を行う「高齢者いきがい活動ステーション」を平成24年度から新たに開設

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
年長者研修大学校及び北九州穴生ドーム運営事業	延利用者数	192,580人	189,792人
高年齢者雇用環境づくり事業	高年齢者就業支援センター延利用者数	14,783人	21,212人

(3) 認知症対策の推進

ア 総合的な認知症ケアの充実・強化

- ・ 認知症発症予防の取組みとして、市民センター等で各種予防教室や講演会を開催
- ・ 早期発見・早期対応・認知症ケアの取組みの一環として、ものわすれ外来等の協力医療機関の質の維持向上を図るため、各種研修を実施
- ・ 認知症疾患医療センターを中心に関係機関の連携を図るとともに、平成24年度から、認知症地域支援事業として、医療、介護、地域支援者のネットワークのコーディネートを行う認知症地域支援推進員を1名本庁に配置
- ・ 認知症に関する実態把握のための取組みとして、平成24年度に、認知症の人や家族介護者の実態・ニーズ及び医療機関や介護事業者の対応状況等を把握する認知症に関する意識・実態調査を実施

イ 認知症ケアを正しく理解し支える人材の育成と活動支援

- ・ 認知症に関する正しい理解の促進として、認知症サポーターの養成や、関係団体と協働した認知症に関する街頭啓発を実施
- ・ 認知症ケアにあたる専門職の育成として、事業所の指導的立場にある職員及び介護実務者に対して、認知症高齢者の介護に関する研修を実施

ウ 認知症高齢者の安全の確保

- ・ 研修会や講演会などの場において、認知症高齢者等の徘徊行動の早期発見・保護のための事業を広報
- ・ 徘徊高齢者の早期発見・早期保護を図るため、徘徊高齢者等SOSネットワークシステムや平成25年度から開始した「認知症サポーターメール配信システム」、徘徊高齢者等位置検索サービスの普及・促進を実施

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
認知症サポーターキャラバン事業	認知症サポーター養成講座受講者数(累計)	37,816人	43,698人
認知症の早期発見・早期対応促進事業	ものわすれ外来協力医療機関数	43機関	44機関
徘徊高齢者等SOSネットワークシステム事業	SOSネットワークシステム登録者数	780人	933人
徘徊高齢者等位置検索サービス事業	登録者数	84人	85人

(4) 権利擁護・虐待防止の充実・強化

ア 高齢者の虐待防止対策の強化

- ・ 地域包括支援センターに寄せられる年間100件近い虐待に関する通報ごとに訪問調査などを実施し、それぞれのケースにあった介護サービス等が受けられるよう支援
- ・ 高齢者虐待に対応する地域包括支援センター職員に対し、さらなる支援技術の向上のため、成年後見制度の現況や虐待防止事例について専門的な研修を実施
- ・ 介護サービス従事者に対しても虐待防止、身体拘束廃止、権利擁護に関する研修を実施

イ 高齢者の権利擁護の推進

- ・ 北九州成年後見センター（みと）と連携して成年後見制度の相談対応や関係専門機関の紹介、市長申立ての実施といった取組みを地域包括支援センター職員を中心として実施
- ・ 地域福祉権利擁護事業により、判断能力の衰えた高齢者に対して財産管理サービス等を提供
- ・ 成年後見制度の担い手となる市民後見人を養成するなど、広く権利擁護関連事業の普及促進を実施

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
成年後見制度利用支援事業	成年後見制度相談件数	561件	508件
市民後見促進事業	市民後見人養成数（累計）	94人	106人

(5) 高齢者を支える家族への支援

ア 高齢者を介護する家族への相談体制の強化

- ・ 介護経験者による相談窓口として、認知症コールセンターでの相談事業を実施
- ・ 平成24年度から、認知症に関する情報発信業務を追加し、相談者への継続的な情報提供を実施
- ・ 平成24年度からの新規事業である認知症介護家族交流会において、介護

する家族の交流や学びの機会を提供

イ 家族による介護を支えるサービス・制度の充実

- ・ 家族による介護の負担を軽減するため、介護保険の在宅サービスや高齢者見守りサポーターの派遣等の家族支援サービスを提供

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
認知症コールセンター事業	相談件数	471件	311件
家族介護者のささえあい相談会	相談件数	31件	34件
なるほど！介護教室の開催	受講者数（延べ）	381人	778人
認知症介護家族交流会事業	参加者数	49人	84人
高齢者見守りサポーター派遣事業	利用者数	23人	19人

（6）身近な相談と地域支援体制の強化

ア 地域包括支援センターを中心とした相談・支援体制の強化

- ・ 平成23年度に、統括支援センターや区役所、専門機関との連携を強化し、スムーズに調整できるよう、職員を統括支援センターのある区役所に集約（これにより、高齢者の権利擁護・虐待防止等、支援困難事例に、より迅速、適切に対応できるようになった。また、地域との連携を進めるため、地域の見守り・支え合いネットワークづくりの役割を担ういのちをつなぐネットワーク担当係長と情報共有を図り、一体的に活動を行うようになった。）
- ・ 介護サービス相談員派遣事業については、平成25年度に事業の見直しを行い、派遣対象に小規模多機能型居宅介護事業所・複合型サービス事業所を追加して新規受入れ事業者募集を実施
- ・ 出張所における相談体制については、市民サービスの向上を図るため、平成24年度に保健福祉相談機能のある出張所を3か所から6か所に増置

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
地域包括支援センター運営事業	年間相談件数	192,612件	179,974件
介護サービス相談員派遣事業	派遣施設・事業所数	142か所	130か所

イ 見守り・支え合いネットワークの充実

- ・ いのちをつなぐネットワーク事業では、地域の会合等で事業の啓発・周知や情報交換を行い、支援の必要な人などの相談への対応を行うとともに、市民と接する機会のある民間企業や地域団体などへ広く呼びかけ、いのちをつなぐネットワーク事業への協力を依頼
- ・ 民生委員の負担軽減や活動支援として、民生委員の増員、民生委員への情報提供の充実、民生委員の表彰制度の充実などを実施
- ・ 行政等が実施する見守りとして、高齢者が安心して暮らせるよう生活援助員をふれあいむら市営住宅等に派遣する高齢者住宅等安心確保事業や、消防団員による「いきいき安心訪問」など訪問による高齢者の見守りを行うとともに、「緊急通報システムの設置」など、様々な見守り活動を実施

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
いのちをつなぐネットワーク事業	地域会合等への参加	1,581回	1,728回
民生委員活動支援事業	民生委員活動件数	322,782件	313,794件
いきいき安心訪問の充実	高齢者訪問世帯数	2,552世帯	2,440世帯

ウ 保健・医療・福祉・地域の連携

- ・ 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、保健・医療・福祉の連携強化を進めるため、区推進協議会において、地域の課題やニーズ等の会議・研究会等を開催し、地域の関係者間で意見交換や情報共有を実施
- ・ かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師の定着に向けた啓発活動や、かかりつけ医による在宅医療推進講演会の実施、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師に関するリーフレットの作成など啓発活動を実施

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
かかりつけ医の市民への定着促進	かかりつけ医がいる人の割合	3年に1度の調査のため、データなし	84.9%
かかりつけ歯科医の市民への定着促進	かかりつけ歯科医師を決めている人の割合	3年に1度の調査のため、データなし	76.9%

エ 安心してサービスを利用できる体制づくり

- ・ 介護事業者の負担軽減、利便性の向上及び更なる普及促進のため、福岡県弁護士会北九州部会と本市との協働で作成した標準契約書を、北九州市のホームページから無料ダウンロード化
- ・ 市民への広報・周知については、利用者が適切なサービスと事業者を選択できるよう、介護保険制度や介護事業所等の情報を掲載した情報誌を作成し、各区役所保健福祉課介護保険担当及び地域包括支援センターの窓口等で無料配布
- ・ 介護保険サービス利用者に、利用状況を記載した給付費通知を送付

(7) 高齢者を支える介護サービス等の充実

ア 介護保険制度の適正な運営

- ・ 公平・公正な要介護認定のための取組みとして、介護認定審査会の1か所集中方式での運営を行うとともに、介護認定審査会に平準化委員会を設置し、定期的に関催
- ・ 要介護認定に携わる認定調査員、審査会委員及びかかりつけ医へ研修を実施
- ・ 保険給付の適正化に向けた取組みとして、介護保険サービスを提供する事業者への指導を計画的に実施（特に、平成25年度からは、全国一律で定められている介護サービス事業等の人員、設備および運営等に関する基準に加え、本市の「独自基準」を定めたことに伴い、「独自基準」の遵守という視点を含めた指導を実施）
- ・ 居宅介護支援事業所を訪問し、ケアプランチェックを実施
- ・ 所得の低い高齢者などに対して、介護保険料の軽減や高額介護サービス費などの介護サービスの利用料の負担軽減を実施
- ・ 介護保険料の軽減については、平成24年度から預貯金等の資産要件を緩和（世帯全員の預貯金等の合計額200万円→350万円）

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
保険給付の適正化	指導事業者数	296 事業所	229 事業所
ケアプランチェックの実施	訪問事業所数	79 か所	72 か所
申請による介護保険料の負担軽減	介護保険料負担軽減適用者数	1,477 人	1,372 人
高額介護サービス費	高額介護サービス費申請件数（延べ）	101,715 件	103,977 件

イ 介護サービスの質の向上と人材育成

- ・ 福祉人材バンク運営事業では、広報、啓発活動の推進、求人・求職就労あっせん、福祉人材の育成及び確保を推進
- ・ 潜在的有資格者への就労支援については、介護有資格者向け就労支援セミナーの実施や介護人材の派遣事業を実施
- ・ 介護サービスの提供にあたり必要な知識や技能の向上を図るため、介護サービス従事者への各種研修をさまざまなテーマで開催
- ・ 介護の職場についてのイメージアップを図るため、本市オリジナルの DVD を制作し、市内の中学校・高等学校・大学・専門学校等に無料配布

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
福祉人材バンク運営事業	紹介件数	346 件	356 件
潜在的有資格者への就労支援	就業セミナー参加者数	45 人	37 人
	派遣労働者数	42 人	28 人
介護サービス従事者等への研修	受講者数	3,001 人	2,895 人

ウ 地域に根ざした高齢者福祉施設の整備

- ・ 介護が必要になった高齢者が、できるだけ住み慣れた地域で生活を続けられるよう、特別養護老人ホームや認知症グループホームなど、地域に根ざした高齢者福祉施設等を計画的に整備

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
特別養護老人ホーム等の整備 ※実績は公募選定ベース	特別養護老人ホーム 定員数	4,344 人	5,033 人
	グループホーム定員数	2,035 人	2,161 人

エ 在宅生活を支援するサービスの充実

- ・ 介護や支援を必要とする高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、引き続き訪問介護・通所介護・小規模多機能型居宅介護などの介護保険の在宅サービスや地域密着型サービスを提供
- ・ 平成24年度に創設された新たなサービスである定期巡回・随時対応型訪問

介護看護や複合型サービスを整備

- ・ 訪問給食サービスや在宅の寝たきり高齢者等に対するおむつ給付などの在宅福祉サービスを実施

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
介護保険サービスの提供	在宅サービスの利用者数（延べ）	365,851人	380,789人
訪問給食サービス	利用者数	1,172人	1,173人

(8) 安心して生活できる環境づくり

ア 高齢者に配慮した多様な住まいの普及・確保

- ・ サービス付き高齢者向け住宅の登録を行い、事業者への指導・監督を実施
- ・ 高齢者向け優良賃貸住宅の制度を周知するとともに、入居者に対し家賃補助を行うことで入居支援を実施
- ・ すこやか住宅改造助成などを行い、高齢者に配慮した住宅の普及を推進

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
高齢者向け優良賃貸住宅の入居支援	年度末時点の入居率	84%	87%
すこやか住宅改造助成事業	助成件数	247件	217件

イ 安心して行動できる生活環境の整備

- ・ 住民主体の地域づくりに対する支援として、まちづくり協議会を中心とした地域住民が一体となって取り組む地域づくりに対する支援を実施
- ・ 地域課題の解決に向けて活動する団体が参加するワークショップを開催し、課題解決のアイデア等を盛り込んだ企画書を作成する「地域カルテづくり事業」を実施
- ・ 道路などハード面のバリアフリー化については、計画に基づき、歩道や公園などのバリアフリー化を推進（バリアフリーのまちづくり事業においては、関係団体と意見交換等を行いながら、バリアフリー整備に取り組んでいる。）
- ・ 高齢者の外出支援を行うため、市営バスの「ふれあい定期」（75歳以上の方を対象とした乗り降り自由の高割引定期券）を発行

- ・ 公共交通空白地域の生活交通の維持のため、地域・交通事業者が連携して運行するおでかけ交通への支援を実施

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
校区まちづくり支援事業	事業実施団体数	109 団体	118 団体
地域カルテづくり事業	実施団体数	13 団体	7 団体
バリアフリーのまちづくり	主要駅周辺のバリアフリー化された主要経路の割合	87%	88%
安全・安心対策緊急総合支援事業（都市公園のバリアフリー化）	バリアフリー化を目的に整備した公園数	26 公園	5 公園
ふれあい定期の発行	販売件数	4,513 件	3,745 件

ウ 防災・防犯対策

- ・ 防災対策について、避難行動要支援者を災害から守り、又は被害を軽減するため、避難行動要支援者の実態を把握し、情報を共有して、災害発生時に避難する支援体制を構築
- ・ テレビ・ラジオ、緊急速報メール、登録制防災メール（もらって安心・まもるくん）、ホームページ、ツイッターなどを活用した災害・避難情報の積極的な提供
- ・ 高齢者等の住宅を訪問して防火指導を行うほか、地域の防災に関して地域住民と連携・協働した取組みを実施
- ・ 防犯対策としては、四季の交通安全運動などを通じて、高齢者の交通安全意識の高揚を図るほか、消費者被害の情報をさまざまな形で発信することで、高齢者の防犯対策を推進

● 主な実績

事業	内容	24年度実績	25年度実績
住宅防火対策の推進	住宅防火訪問件数	3,532 件	3,975 件
高齢者に対する消費者被害対策の推進	啓発講座受講者数	1,382 人	5,871 人

2 第四次北九州市高齢者支援計画策定の経緯

(1) 「北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議」の開催

「第四次北九州市高齢者支援計画」の策定にあたり、有識者や市民の意見・情報の交換を通して幅広く意見を聴き、高齢者の支援と介護の質の向上を図ることを目的に開催しました。

・ 構成員名簿

(50音順・敬称略)

構成員名	所属・役職名
井田 能成	認知症疾患医療センター センター長
○ 伊藤 直子	西南女学院大学 教務部長 保健福祉学部 教授
稲留 節子	生涯現役夢追塾同窓会
井上 崇	小倉介護サービス事業者連絡会 居宅サービス部会長
猪熊 和仁	老いを支える北九州家族の会 相談役
今村 浩司	公益社団法人福岡県社会福祉士会 北九州ブロック幹事長
江藤 みどり	社会福祉法人北九州市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター 所長
大丸 幸	九州栄養福祉大学 小倉南区キャンパス教務部長・学生部長 リハビリテーション学部 教授
緒方 有為子	公益社団法人 福岡県看護協会
黒木 みよ子	NPO 法人 福岡県高齢者グループホーム協議会 理事
桑原 智子	公益社団法人 福岡県栄養士会 北九州支部
小鉢 由美	福岡県弁護士会北九州部会 高齢者・障害者委員会副委員長
財津 康男	北九州市民生委員児童委員協議会 副会長
清水 博子	公益社団法人 福岡県社会福祉士会
下河辺 勝世	社団法人福岡県介護老人保健施設協会北九州ブロック 理事
下田 俊	社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会 福祉部長
正角 道子	市民委員（公募）
白木 裕子	公益社団法人 福岡県介護支援専門員協会 常任理事
白水 京子	公益社団法人 北九州市薬剤師会 理事
二郎丸 聡夫	北九州商工会議所 事務局長
田代 久美枝	認知症・草の根ネットワーク 理事
田中 徹	一般社団法人 北九州市歯科医師会 理事
田村 香代子	NPO 法人 日本健康運動指導士会福岡県支部 理事
手島 久文	公益社団法人 北九州市医師会 理事
徳丸 直登	市民委員（公募）
中尾 道子	一般社団法人 北九州市老人クラブ連合会 副会長
中野 昌治	福岡県弁護士会北九州部会 高齢者・障害者委員会
永野 忍	公益社団法人 福岡県理学療法士会 北九州支部 総務・財務担当部長

中村 貴志	福岡教育大学教育学部 教授
長森 健	公益社団法人 北九州市医師会 理事
◎ 橋元 隆	九州栄養福祉大学 小倉南区キャンパス 副学長、 リハビリテーション学部 教授
福嶋 万里子	公益社団法人 福岡県介護福祉士会 理事
古市 勝也	九州共立大学スポーツ学部 教授
文屋 典子	西南女学院大学保健福祉学部 講師
松田 晋哉	産業医科大学医学部 公衆衛生学教室 教授
丸林 和子	高齢社会をよくする北九州女性の会 理事
宮本 香織	公益社団法人 福岡県作業療法協会 介護保険担当
村上 吉博	若松区保健・医療・福祉・教育・地域連携推進協議会 会長 公益社団法人 北九州市医師会 副会長
山崎 裕一	福岡県司法書士会北九州支部 副支部長
カ久 生子	一般社団法人 福岡県歯科衛生士会 北支部
渡邊 正孝	公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会 会長

◎座長、○副座長

〔全41名〕

・検討状況

検討内容等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 次期高齢者支援計画の策定について ○ 高齢者等実態調査等の調査結果について 他 <ul style="list-style-type: none"> 平成26年5月30日 地域包括支援に関する会議 6月 2日 介護予防・高齢者活躍推進に関する会議 3日 介護保険に関する会議 16日 認知症対策・権利擁護に関する会議 ○ 各分野別会議の検討課題について ○ 次期高齢者支援計画の基本的な考え方について <ul style="list-style-type: none"> 7月 1日 調整会議 ○ 次期高齢者支援計画の骨子について 他 <ul style="list-style-type: none"> 7月 8日 介護保険に関する会議 17日 地域包括支援に関する会議 29日 介護予防・高齢者活躍推進に関する会議 8月 5日 認知症対策・権利擁護に関する会議 ○ 介護保険制度改正に関する国の考え方等について 他 <ul style="list-style-type: none"> 9月 1日 介護保険に関する会議 ○ 認知症施策の進め方について 他 <ul style="list-style-type: none"> 10月 9日 認知症対策・権利擁護に関する会議（第1回北九州市オレンジ会議） ○ 次期高齢者支援計画（試案）総論について <ul style="list-style-type: none"> 10月21日 調整会議

- 次期高齢者支援計画（試案）総論～各論について 他
 - 10月28日 地域包括支援に関する会議
 - 29日 介護予防・高齢者活躍推進に関する会議
 - 30日 認知症対策・権利擁護に関する会議
 - 31日 介護保険に関する会議
- 次期高齢者支援計画（試案第2稿）について 他
 - 11月18日 介護予防・高齢者活躍推進に関する会議
 - 20日 認知症対策・権利擁護に関する会議
 - 25日 地域包括支援に関する会議
 - 27日 介護保険に関する会議
- 老老介護・家族介護への支援について
 - 11月26日 調整会議
- 次期高齢者支援計画（素案）について
 - 12月4日 調整会議
- 北九州市オレンジプランについて 他
 - 平成27年1月26日 認知症対策・権利擁護に関する会議（第2回北九州市オレンジ会議）
- 介護保険料について
 - 2月17日 介護保険に関する会議

（2）計画策定のための各種調査の実施

ア 平成25年度北九州市高齢者等実態調査

・ 調査の目的

北九州市に在住する高齢者等の保健福祉に関する意識や新たなニーズを把握することで、今後の高齢社会施策を進めるうえでの基礎資料を得ることを目的として実施しました。

・ 調査対象者及び回収率など

対象者	対象者数	回答数	回収率
一般高齢者	3,000人	1,822人	60.7%
在宅（要支援・要介護）高齢者	3,600人	1,603人	44.5%
施設入所高齢者	600人	232人	38.7%
若年者（20～64歳）	3,000人	1,196人	39.9%
合計	10,200人	4,853人	47.6%

※一般高齢者、在宅（要支援・要介護）高齢者、若年者は郵送による配布回収。

施設入所高齢者は訪問面接。

・ 調査期間（調査基準日）

平成26年1月20日～平成26年2月14日（平成25年11月1日）

イ 平成 26 年度介護保険サービス意向調査

- 調査の目的

北九州市内の介護サービス事業を運営している法人に対し、今後の事業展開等についての意向や、事業運営上の課題等について状況を把握することを目的として実施しました。

- 調査対象及び回収率など

対象者	対象者数	回収数	回収率
介護サービス事業所（法人単位）	715 件	475 件	66.4%

※郵送による配布、ファックスによる回収。

- 調査期間(調査基準日)

平成 26 年 7 月 22 日～平成 26 年 8 月 12 日（平成 26 年 6 月 1 日）

ウ 北九州市日常生活圏域ニーズ調査

- 調査の目的

第 6 期介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、高齢者の心身の状況や置かれている環境、介護や支援の必要性など、地域におけるニーズを把握することを目的として実施しました。

- 調査対象及び回収率など

対象者	対象者数	回収数	回収率
要支援・要介護認定を受けていない、市内在住の 65 歳以上の市民	25,000 人	16,235 人	64.9%

※郵送による配布、回収。

- 調査期間(調査基準日)

平成 26 年 1 月 20 日～平成 26 年 2 月 14 日（平成 25 年 11 月 1 日）

エ 生活支援等に関する実態調査

- 調査の目的

新しい総合事業の制度設計の基礎資料とするため、要支援認定者にかかる介護保険サービスの利用状況や生活支援に対するニーズ等について把握することを目的として実施しました。

- 調査対象及び回収率など

対象者	対象者数	回収数	回収率
市内の要支援認定を受けている人	14,856 人	9,637 人	64.9%

※郵送による配布、回収。

- 調査期間(調査基準日)

平成 26 年 7 月 22 日～平成 26 年 8 月 18 日（平成 26 年 3 月 31 日）

オ 生活支援サービスに関する実態調査

- 調査の目的

新しい総合事業の制度設計の基礎資料とするため、サービスの提供主体として想定される NPO・民間企業等の事業への参入意向や、ボランティア団体の今後の活動の方向性などについて把握することを目的として実施しました。

- ・ 調査対象及び回収率など

対象者	対象者数	回収数	回収率
NPO 法人、民間企業等、ボランティア団体	381 団体	210 団体	55.1%

※郵送による配布、回収。

- ・ 調査期間

平成26年7月22日～平成26年8月12日

カ 認知症実態調査

- ・ 調査の目的

認知症を有する方とその家族等の認知症に関する意識や生活実態、医療機関や介護保険事業者における認知症の対応状況などを把握し、認知症対策に求められていることを明確にするとともに、今後の認知症関連事業のあり方などを検討するために実施しました。

- ・ 調査対象及び回収率など

対象者	対象者数	回収数	回収率
65 歳以上の要介護認定を受けている在宅の高齢者とその家族	2,000 人	1,079 人	54.0%
市内の病院・診療所	824 か所	534 か所	64.8%
市内のものわすれ外来協力医療機関	43 か所	28 か所	65.1%
市内の介護保険事業者	1,156 か所	878 か所	76.0%
65 歳未満の若年性認知症の方とその家族	—	21 人	—

- ・ 調査期間

平成24年9月28日～平成24年10月30日

(3) 計画策定に向けた「意見を聴く会」の実施

「第四次北九州市高齢者支援計画」の策定にあたり、市民や関係団体の意見や提案を計画に反映させるため、素案を作成する前に、市民に対し「地域ふれあいトーク」、関係団体に対し「意見を聴く会」を開催しました。

ア 地域ふれあいトーク

- ・ 開催場所など

区	日程	開催場所	参加人数
門 司	平成26年8月31日(日)	大里南市民センター	63名
小倉北	平成26年7月27日(日)	アシスト21	80名
小倉南	平成26年8月17日(日)	小倉南生涯学習センター	65名
若 松	平成26年8月23日(土)	若松市民会館	95名

八幡東	平成26年7月12日(土)	レインボープラザ	96名
八幡西	平成26年8月25日(月)	八幡西区役所	87名
戸畑	平成26年8月30日(土)	戸畑区役所	77名
計 7か所			563名

- 意見・提案数 264件

イ 関係団体の意見を聴く会

- 開催場所など

開催場所	日程	参加団体数	参加人数
北九州市立 男女共同参画センター ムーブ	平成26年8月19日(火) 15:00	55団体	105人
	平成26年8月19日(火) 18:30		

- 意見・提案数 55件

(4) 計画素案に対する市民意見の募集

ア 意見募集期間 平成26年12月22日～平成27年1月21日

イ PR方法

- ① 市政だより掲載（平成26年12月15日号）
- ② 北九州市ホームページなどへの掲載
- ③ 報道機関への情報提供
- ④ 概要版及び素案の配布・閲覧

ウ 提出意見件数 196件（138人・団体）

<内訳>

分類名	件数
計画全般に関わるもの	14件
生きがい・社会参加・高齢者活躍の推進	12件
健康づくり・介護予防・生活支援の充実	20件
地域協働による見守り・支援	45件
総合的な認知症対策の推進	16件
高齢者を支える家族への支援	10件
身近な相談と地域支援体制の強化	5件
高齢者を支える介護サービス等の充実	55件
権利擁護・虐待防止の充実・強化	1件
安心して生活できる環境づくり	8件
その他	10件

エ 計画への反映

分類名	件数	割合
計画に掲載済、または計画期間中に実施予定	156件	79.6%
計画の追加・修正あり	6件	3.1%
計画の追加・修正なし	22件	11.2%
その他	12件	6.1%
合計	196件	100%

3 第四次北九州市高齢者支援計画の成果指標 <参考>

- ◇ 本計画に基づく取り組みの成果について検証するため、平成25年度高齢者等実態調査の結果をもとに、以下の指標を参考とします。
- ◇ なお、それぞれの事業の活動内容を示す指標については、数値による活動内容の明示が難しい事業を除き、個別事業の事業概要に記載しています。

施策の方向性	主な指標	25年度(現状)	29年度(目標)	
【健やか】いきいきと生活し、積極的に社会参加できるまち	1 生きがい・社会参加・高齢者活躍の推進	特に興味・関心のあることはない と答えた高齢者の割合の減少	13.8%	10.0%以下
		過去1年間に地域活動に参加 したことがあると答えた高齢 者の割合の増加	36.4%	40.0%以上
	2 健康づくり・介護予防・生活支援の充実	自分の健康状態について「普通」「まあよい」「よい」と考えている 高齢者の割合の増加	79.9%	80.0%以上
		健康づくりや介護予防のため に取り組んでいることがある と答えた高齢者の割合の増加	75.7%	増加
【安心らく】高齢者と家族を見守り安心らくまち	1 地域協働による見守り・支援	近所づきあいがほとんどない 高齢者の割合の減少	6.4%	減少
	2 総合的な認知症対策の推進	認知症のことについて、あまりよく知らない(正しく理解できていない)という 高齢者の割合の減少	13.1%	10.0%以下
		認知症になっても、自宅で生活を続けられるか不安と考える 高齢者の割合の減少	33.0%	25.0%以下

施策の方向性		主な指標	25年度（現状）	29年度（目標）
【文楽ロウ】	3 高齢者を支える家族への支援	家族を介護するうえで困っていることが「ある」と考える人の割合の減少	52.6%	50.0%以下
		家族の介護について「負担である」と考える人の割合の減少	48.5%	45.0%以下
【安心】住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくり	1 身近な相談と地域支援体制の強化	地域包括支援センターを知っている高齢者の割合の増加	36.1%	40.0%以上
		地域包括支援センターを知っている在宅高齢者の割合の増加	53.3%	60.0%以上
		地域包括支援センターの利用時の職員対応に満足している在宅高齢者の割合の増加	81.1%	増加
	2 高齢者を支える介護サービス等の充実	介護保険制度について、「よい」と評価している在宅高齢者の割合の増加	82.7%	増加
		介護サービスの内容について満足している在宅高齢者の割合の増加	88.0%	増加
	3 権利擁護・虐待防止の充実・強化	虐待や財産をねらった詐欺など高齢者の権利を侵害するものに対する不安が「ない」とした高齢者の割合の増加	55.7%	60.0%以上
	4 安心して生活できる環境づくり	住んでいる住宅やその周辺環境に「何も問題はない」とした高齢者の割合の増加	35.2%	35.0%以下
		移動に関して、「特に困っていることはない」と答えた高齢者の割合の増加	63.3%	65.0%以上

4 介護保険制度の概要

介護保険制度は、介護が必要になっても、能力に応じ自立した日常生活を営めるよう、介護が必要な人を社会のみんなで支えあう仕組みとして、平成12年4月に始まりました。

40歳以上の方が加入して保険料を納め、介護が必要な時は、保険を利用して費用の1割負担（一定以上所得者は2割負担）で介護保険サービスが受けられます。

(1) 運営主体

制度の運営主体（保険者）は市町村です。国は、制度全体の仕組みづくりなどを行い、県は保険者などの適正な事業運営のための助言・指導を行います。

(2) 被保険者

介護保険には40歳以上の方が加入します。

○ 第1号被保険者・・・65歳以上の人

○ 第2号被保険者・・・40歳以上65歳未満の医療保険加入者

(3) 保険料について

	第1号被保険者 (65歳以上)	第2号被保険者 (40歳以上65歳未満)
保険料の設定	・市町村ごとに本人の所得などに応じて設定	・加入している医療保険の算定方法に基づいて設定
保険料の納付方法	・老齢、退職、遺族、障害年金が年額18万円以上の人は年金から天引き ・上記以外の方は市町村へ個別に納付	・医療保険料とあわせて納付

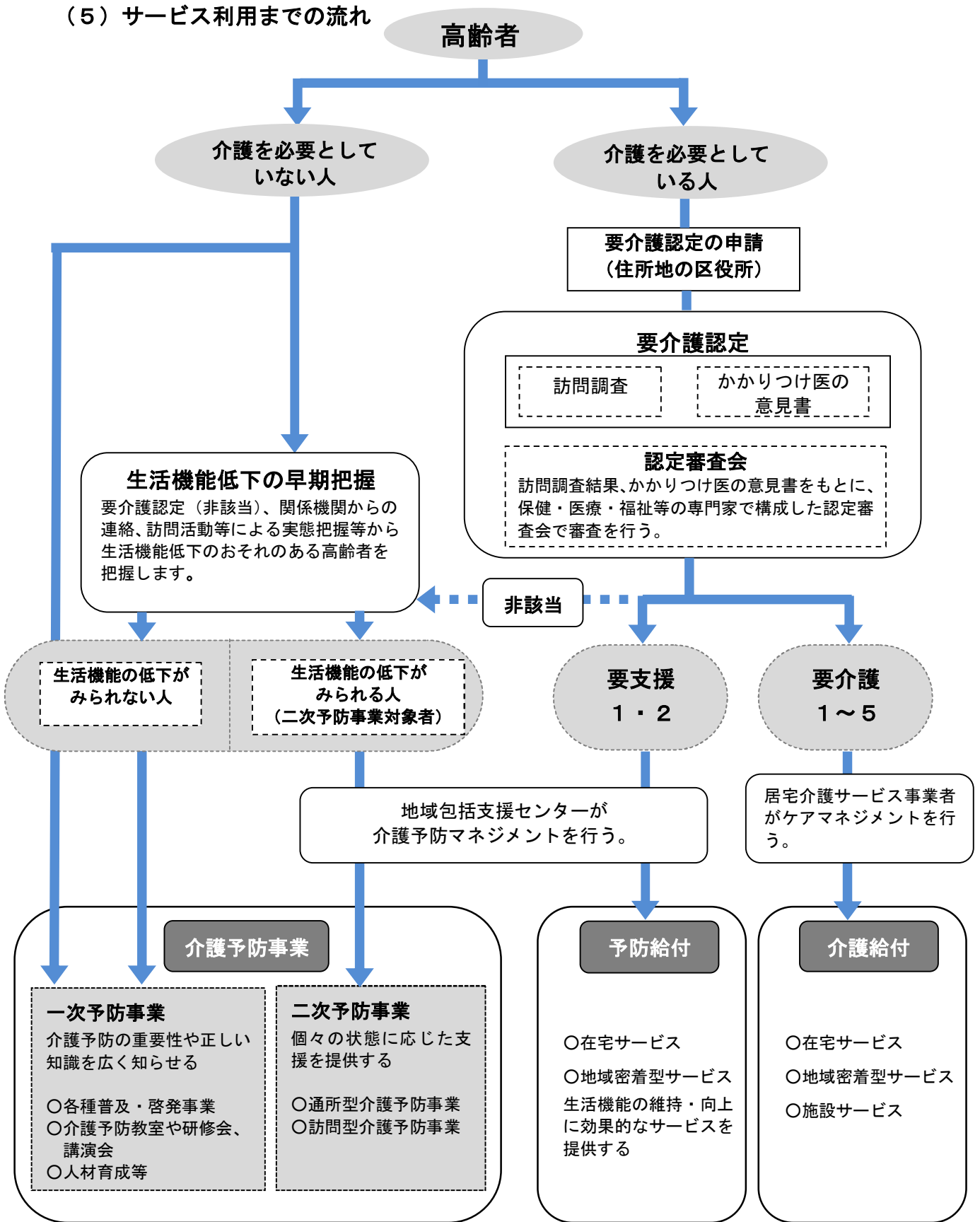
(4) 介護給付、予防給付、介護予防事業（地域支援事業）を利用できる人

	第1号被保険者 (65歳以上)	第2号被保険者 (40歳以上65歳未満)
介護給付の対象者	【要介護1～5】	
	寝たきりや認知症などで常に介護を必要とする人。	加齢に伴う特定の病気（16種類＊）により、要介護状態になった人。
予防給付の対象者	【要支援1・2】	
	日常生活を営むうえで、支援が必要で、適切にサービスを利用すれば改善する見込みの高い人。	加齢に伴う特定の病気（16種類＊）により、要支援状態になった人。
介護予防事業の対象者	生活機能の低下がみられ、要介護状態等となるおそれの高い人。	/
	すべての人。	

* 【加齢に伴う16種類の病気】

①がん末期②関節リウマチ③筋萎縮性側索硬化症④後縦靭帯骨化症⑤骨折を伴う骨粗鬆症⑥初老期における認知症⑦進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病⑧脊髄小脳変性症⑨脊柱管狭窄症⑩早老症⑪多系統萎縮症⑫糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症⑬脳血管疾患⑭閉塞性動脈硬化症⑮慢性閉塞性肺疾患⑯両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症

(5) サービス利用までの流れ



《「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」への移行について》

平成 28 年度中に、『介護予防事業（一次予防事業・二次予防事業）』と、『予防給付』のうちの「訪問介護」「通所介護」が、「訪問型サービス」「通所型サービス」「一般介護予防事業」で構成される『介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）』に移行します。

これにより、地域支援事業の構成や、サービス利用の流れ等が一部変更となります。

5 校区別人口

区	小学校区	総人口 ①	高齢者数 ②	高齢化率 (②/①)	前期 高齢者数 ③	後期 高齢者数 ④	後期高齢者 ／高齢者数 (④/②)	後期高齢者 ／総人口 (④/①)
門司	伊川	931	407	43.7%	173	234	57.5%	25.1%
	大積	4,208	1,449	34.4%	669	780	53.8%	18.5%
	白野江	2,565	707	27.6%	355	352	49.8%	13.7%
	柄杓田	837	380	45.4%	164	216	56.8%	25.8%
	松ヶ枝北	3,583	1,279	35.7%	589	690	53.9%	19.3%
	松ヶ枝南	8,368	2,206	26.4%	1,150	1,056	47.9%	12.6%
	田野浦	3,159	1,160	36.7%	508	652	56.2%	20.6%
	港が丘	9,593	3,240	33.8%	1,517	1,723	53.2%	18.0%
	小森江東	2,953	1,056	35.8%	466	590	55.9%	20.0%
	門司中央	5,184	1,996	38.5%	908	1,088	54.5%	21.0%
	門司海青	6,114	2,186	35.8%	992	1,194	54.6%	19.5%
	小森江西	3,454	1,206	34.9%	567	639	53.0%	18.5%
	大里東	9,787	3,324	34.0%	1,577	1,747	52.6%	17.9%
	大里南	9,155	2,233	24.4%	1,088	1,145	51.3%	12.5%
	大里柳	8,330	2,197	26.4%	1,021	1,176	53.5%	14.1%
	西門司	11,437	2,855	25.0%	1,429	1,426	49.9%	12.5%
萩ヶ丘	10,430	3,590	34.4%	1,621	1,969	54.8%	18.9%	
藤松	5,719	1,865	32.6%	887	978	52.4%	17.1%	
小倉北	足原	290	96	33.1%	36	60	62.5%	20.7%
	霧丘	8,132	1,920	23.6%	928	992	51.7%	12.2%
	桜丘	7,776	2,291	29.5%	1,137	1,154	50.4%	14.8%
	寿山	7,061	2,162	30.6%	1,038	1,124	52.0%	15.9%
	富野	8,337	2,491	29.9%	1,186	1,305	52.4%	15.7%
	藍島	10,071	2,431	24.1%	1,191	1,240	51.0%	12.3%
	足立	9,132	2,286	25.0%	1,198	1,088	47.6%	11.9%
	貴船	7,266	1,852	25.5%	965	887	47.9%	12.2%
	小倉中央	9,649	2,177	22.6%	1,083	1,094	50.3%	11.3%
	三郎丸	14,521	3,486	24.0%	1,806	1,680	48.2%	11.6%
	中島	5,833	1,489	25.5%	741	748	50.2%	12.8%
	※城野	3,461	690	19.9%	357	333	48.3%	9.6%
	到津	9,183	2,018	22.0%	1,029	989	49.0%	10.8%
	井堀	5,509	1,272	23.1%	647	625	49.1%	11.3%
	北小倉	3,990	1,277	32.0%	652	625	48.9%	15.7%
	中井	7,385	1,317	17.8%	646	671	50.9%	9.1%
	西小倉	13,323	3,021	22.7%	1,553	1,468	48.6%	11.0%
	日明	10,776	2,437	22.6%	1,299	1,138	46.7%	10.6%
	※高見	20	2	10.0%	0	2	100.0%	10.0%
	泉台	7,338	1,702	23.2%	871	831	48.8%	11.3%
今町	4,158	1,385	33.3%	782	603	43.5%	14.5%	
清水	12,623	2,737	21.7%	1,319	1,418	51.8%	11.2%	
南丘	7,001	2,566	36.7%	1,232	1,334	52.0%	19.1%	
南小倉	9,394	2,655	28.3%	1,320	1,335	50.3%	14.2%	

住民基本台帳データ(平成25年3月末時点)を基に保健福祉局で作成
※は区をまたがるもの

区	小学校区	高齢者人口						
		総人口 ①	高齢者数 ②	高齢化率 (②/①)	前期 高齢者数 ③	後期 高齢者数 ④	後期高齢者 ／高齢者数 (④/②)	後期高齢者 ／総人口 (④/①)
小倉南	朽網	6,530	1,830	28.0%	1,001	829	45.3%	12.7%
	曾根	13,886	3,491	25.1%	1,796	1,695	48.6%	12.2%
	曾根東	7,485	1,809	24.2%	897	912	50.4%	12.2%
	田原	11,237	2,145	19.1%	1,112	1,033	48.2%	9.2%
	貫	8,592	2,038	23.7%	1,095	943	46.3%	11.0%
	東朽網	4,359	996	22.8%	562	434	43.6%	10.0%
	葛原	13,494	3,055	22.6%	1,593	1,462	47.9%	10.8%
	高蔵	4,434	1,239	27.9%	723	516	41.6%	11.6%
	沼	11,481	2,748	23.9%	1,365	1,383	50.3%	12.0%
	湯川	11,951	3,309	27.7%	1,584	1,725	52.1%	14.4%
	吉田	8,695	1,710	19.7%	1,005	705	41.2%	8.1%
	北方	11,651	2,239	19.2%	1,109	1,130	50.5%	9.7%
	城野	3,346	767	22.9%	361	406	52.9%	12.1%
	横代	14,291	3,176	22.2%	1,670	1,506	47.4%	10.5%
	若園	10,134	2,844	28.1%	1,406	1,438	50.6%	14.2%
	※霧丘	1,606	324	20.2%	149	175	54.0%	10.9%
	企救丘	13,497	3,018	22.4%	1,581	1,437	47.6%	10.6%
	広徳	8,121	1,850	22.8%	991	859	46.4%	10.6%
	志井	8,939	1,886	21.1%	1,041	845	44.8%	9.5%
	徳力	9,108	1,415	15.5%	762	653	46.1%	7.2%
	長尾	7,983	2,203	27.6%	1,233	970	44.0%	12.2%
	守垣	11,404	2,069	18.1%	1,056	1,013	49.0%	8.9%
※南丘	643	120	18.7%	62	58	48.3%	9.0%	
市丸	2,028	711	35.1%	324	387	54.4%	19.1%	
合馬	663	194	29.3%	69	125	64.4%	18.9%	
長行	7,539	1,683	22.3%	895	788	46.8%	10.5%	
新道寺	3,313	1,196	36.1%	598	598	50.0%	18.1%	
すがお	1,823	639	35.1%	271	368	57.6%	20.2%	
若松	赤崎	5,543	1,680	30.3%	809	871	51.8%	15.7%
	小石	5,383	1,845	34.3%	842	1,003	54.4%	18.6%
	修多羅	4,345	1,282	29.5%	638	644	50.2%	14.8%
	深町	7,381	2,632	35.7%	1,241	1,391	52.8%	18.8%
	藤木	7,042	2,548	36.2%	1,119	1,429	56.1%	20.3%
	古前	3,519	1,337	38.0%	603	734	54.9%	20.9%
	若松中央	7,526	2,616	34.8%	1,154	1,462	55.9%	19.4%
	青葉	11,217	1,776	15.8%	1,063	713	40.1%	6.4%
	江川	6,120	1,303	21.3%	582	721	55.3%	11.8%
	鴨生田	7,388	1,969	26.7%	1,096	873	44.3%	11.8%
	高須	6,654	1,071	16.1%	580	491	45.8%	7.4%
	花房	4,852	1,407	29.0%	709	698	49.6%	14.4%
	二島	6,303	2,051	32.5%	1,011	1,040	50.7%	16.5%
※光貞	2,989	106	3.5%	60	46	43.4%	1.5%	

住民基本台帳データ(平成25年3月末時点)を基に保健福祉局で作成
 ※は区をまたがるもの

区	小学校区	総人口 ①	高齢者数 ②	高齢化率 (②/①)	前期 高齢者数 ③	後期 高齢者数 ④	後期高齢者 ／ 高齢者数 (④/②)	後期高齢者 ／ 総人口 (④/①)
八幡東	祝町	4,535	1,586	35.0%	770	816	51.5%	18.0%
	枝光	6,275	2,011	32.0%	873	1,138	56.6%	18.1%
	高槻	3,721	1,499	40.3%	706	793	52.9%	21.3%
	高見	6,236	1,671	26.8%	773	898	53.7%	14.4%
	槻田	8,690	2,419	27.8%	1,074	1,345	55.6%	15.5%
	ひびきが丘	7,399	2,541	34.3%	1,117	1,424	56.0%	19.2%
	大蔵	5,576	2,268	40.7%	1,013	1,255	55.3%	22.5%
	河内	347	171	49.3%	74	97	56.7%	28.0%
	皿倉	13,455	4,097	30.4%	1,755	2,342	57.2%	17.4%
	花尾	8,397	2,305	27.5%	1,025	1,280	55.5%	15.2%
	八幡	6,497	1,929	29.7%	924	1,005	52.1%	15.5%
	※黒崎中央	959	256	26.7%	115	141	55.1%	14.7%
八幡西	赤坂	5,806	1,714	29.5%	977	737	43.0%	12.7%
	浅川	11,864	2,584	21.8%	1,328	1,256	48.6%	10.6%
	医生丘	9,906	1,662	16.8%	979	683	41.1%	6.9%
	折尾東	8,036	2,046	25.5%	1,020	1,026	50.1%	12.8%
	本城	13,762	2,742	19.9%	1,389	1,353	49.3%	9.8%
	光貞	12,394	2,320	18.7%	1,258	1,062	45.8%	8.6%
	永犬丸	9,945	2,268	22.8%	1,199	1,069	47.1%	10.7%
	永犬丸西	5,932	2,216	37.4%	995	1,221	55.1%	20.6%
	折尾西	11,114	2,796	25.2%	1,467	1,329	47.5%	12.0%
	則松	9,567	2,257	23.6%	1,158	1,099	48.7%	11.5%
	八枝	8,807	2,011	22.8%	1,042	969	48.2%	11.0%
	青山	6,327	1,502	23.7%	760	742	49.4%	11.7%
	穴生	9,111	2,095	23.0%	1,106	989	47.2%	10.9%
	熊西	7,926	1,520	19.2%	796	724	47.6%	9.1%
	竹末	5,082	1,496	29.4%	683	813	54.3%	16.0%
	萩原	5,125	943	18.4%	501	442	46.9%	8.6%
	引野	6,771	1,356	20.0%	711	645	47.6%	9.5%
	黒畑	8,472	2,271	26.8%	1,107	1,164	51.3%	13.7%
	黒崎中央	12,000	3,222	26.9%	1,604	1,618	50.2%	13.5%
	筒井	4,592	917	20.0%	489	428	46.7%	9.3%
	鳴水	5,177	1,398	27.0%	682	716	51.2%	13.8%
	※花尾	962	393	40.9%	206	187	47.6%	19.4%
	大原	5,793	1,482	25.6%	721	761	51.3%	13.1%
	上津役	11,951	3,061	25.6%	1,636	1,425	46.6%	11.9%
	塔野	6,765	2,311	34.2%	1,102	1,209	52.3%	17.9%
	中尾	6,474	2,086	32.2%	893	1,193	57.2%	18.4%
	八尻	7,465	2,591	34.7%	1,228	1,363	52.6%	18.3%
	池田	6,390	1,955	30.6%	897	1,058	54.1%	16.6%
	香月	8,346	2,503	30.0%	1,145	1,358	54.3%	16.3%
	楠橋	6,819	2,174	31.9%	1,089	1,085	49.9%	15.9%
木屋瀬	7,117	1,895	26.6%	943	952	50.2%	13.4%	
千代	7,874	1,884	23.9%	1,123	761	40.4%	9.7%	
星ヶ丘	7,973	912	11.4%	465	447	49.0%	5.6%	

住民基本台帳データ(平成25年3月末時点)を基に保健福祉局で作成

※は区をまたがるもの

区	小学校区							
		総人口 ①	高齢者数 ②	高齢化率 (②/①)	前期 高齢者数 ③	後期 高齢者数 ④	後期高齢者 ／高齢者数 (④/②)	後期高齢者 ／総人口 (④/①)
戸畑	あやめが丘	9,453	2,612	27.6%	1,182	1,430	54.7%	15.1%
	戸畑中央	15,406	3,902	25.3%	1,856	2,046	52.4%	13.3%
	中原	7,214	2,070	28.7%	1,026	1,044	50.4%	14.5%
	一枝	4,763	1,032	21.7%	505	527	51.1%	11.1%
	大谷	7,002	2,017	28.8%	983	1,034	51.3%	14.8%
	鞆ヶ谷	3,917	730	18.6%	367	363	49.7%	9.3%
	天籟寺	5,172	1,776	34.3%	837	939	52.9%	18.2%
	牧山	7,504	2,487	33.1%	1,249	1,238	49.8%	16.5%

住民基本台帳データ(平成25年3月末時点)を基に保健福祉局で作成
 ※は区をまたがるもの

6 日常生活圏域別データ

平成25年9月末 日常生活圏域別 被保険者数・要介護認定者数

(単位:人)

日常生活圏域	小学校区	被保険者数 ①	高齢化率	要介護認定者数②				
				(認定者率) ②/①	軽度 (要支援1・2、要介護1)	中度 (要介護2、3)	重度 (要介護4、5)	
門司1	伊川・大積・白野江・柄杓田・松ヶ江北・松ヶ江南	6,556	(31.4%)	1,476 (22.5%)	721 (48.8%)	430 (29.1%)	325 (22.0%)	
門司2	田野浦・港が丘・小森江東・門司中央・門司海青	9,749	(35.7%)	2,224 (22.8%)	1,132 (50.9%)	679 (30.5%)	413 (18.6%)	
門司3	小森江西・大里東・大里南・大里柳・西門司・荻ヶ丘・藤松	17,614	(29.6%)	3,747 (21.3%)	2,043 (54.5%)	1,055 (28.2%)	649 (17.3%)	
門司区合計		33,919	(31.5%)	7,447 (22.0%)	3,896 (52.3%)	2,164 (29.1%)	1,387 (18.6%)	
小倉北1	足原・霧丘・桜丘・寿山・富野	11,521	(28.4%)	2,627 (22.8%)	1,397 (53.2%)	742 (28.2%)	488 (18.6%)	
小倉北2	足立・貴船・小倉中央・三郎丸・中島・藍島	12,349	(24.0%)	2,782 (22.5%)	1,370 (49.2%)	833 (29.9%)	579 (20.8%)	
小倉北3	到津・井堀・北小倉・中井・西小倉・日明	11,621	(22.6%)	2,422 (20.8%)	1,199 (49.5%)	746 (30.8%)	477 (19.7%)	
小倉北4	泉台・今町・清水・南丘・南小倉	11,266	(27.3%)	2,414 (21.4%)	1,265 (52.4%)	692 (28.7%)	457 (18.9%)	
小倉北区合計		46,757	(25.1%)	10,245 (21.9%)	5,231 (51.1%)	3,013 (29.4%)	2,001 (19.5%)	
小倉南1	朽網・曾根・曾根東・田原・貴・東朽網	12,937	(23.6%)	2,323 (18.0%)	1,214 (52.3%)	643 (27.7%)	466 (20.1%)	
小倉南2	葛原・高蔵・沼・湯川・吉田	12,362	(24.1%)	2,518 (20.4%)	1,353 (53.7%)	659 (26.2%)	506 (20.1%)	
小倉南3	横代・若園・城野・北方	9,352	(22.8%)	2,092 (22.4%)	1,113 (53.2%)	594 (28.4%)	385 (18.4%)	
小倉南4	守恒・徳力・広徳・教教丘・志井・長尾	12,839	(21.0%)	2,397 (18.7%)	1,326 (55.3%)	623 (26.0%)	448 (18.7%)	
小倉南5	長行・合馬・市丸・新道寺・すがお	4,493	(28.8%)	1,023 (22.8%)	500 (48.9%)	293 (28.6%)	230 (22.5%)	
小倉南区合計		51,983	(23.2%)	10,353 (19.9%)	5,506 (53.2%)	2,812 (27.2%)	2,035 (19.7%)	
若松1	赤崎・小石・修多羅・深町・古前・若松中央・藤木	14,085	(34.2%)	3,403 (24.2%)	1,833 (53.9%)	978 (28.7%)	592 (17.4%)	
若松2	青葉・江川・鴨生田・高須・花房・二島	9,959	(21.3%)	2,078 (20.9%)	976 (47.0%)	646 (31.1%)	456 (21.9%)	
若松区合計		24,044	(27.4%)	5,481 (22.8%)	2,809 (51.2%)	1,624 (29.6%)	1,048 (19.1%)	
八幡東1	祝町・枝光・高槻・高見・槻田・ひびきが丘	11,909	(31.8%)	2,676 (22.5%)	1,408 (52.6%)	797 (29.8%)	471 (17.6%)	
八幡東2	大蔵・河内・血倉・花尾・八幡	11,118	(31.3%)	2,753 (24.8%)	1,419 (51.5%)	800 (29.1%)	534 (19.4%)	
八幡東区合計		23,027	(31.6%)	5,429 (23.6%)	2,827 (52.1%)	1,597 (29.4%)	1,005 (18.5%)	
八幡西1	赤坂・浅川・医生丘・折尾東・本城・光貞	13,468	(21.2%)	2,672 (19.8%)	1,371 (51.3%)	796 (29.8%)	505 (18.9%)	
八幡西2	永犬丸・永犬丸西・折尾西・則松・八枝	11,748	(25.5%)	2,303 (19.6%)	1,159 (50.3%)	680 (29.5%)	464 (20.1%)	
八幡西3	青山・穴生・熊西・竹末・萩原・引野	9,121	(22.1%)	1,866 (20.5%)	1,031 (55.3%)	504 (27.0%)	331 (17.7%)	
八幡西4	黒畑・黒崎中央・筒井・鳴水	8,363	(26.3%)	1,786 (21.4%)	993 (55.6%)	486 (27.2%)	307 (17.2%)	
八幡西5	大原・上津役・塔野・中尾・八見	11,735	(30.0%)	2,363 (20.1%)	1,217 (51.5%)	705 (29.8%)	441 (18.7%)	
八幡西6	池田・香月・楠橋・木屋瀬・千代・星ヶ丘	11,540	(25.4%)	2,716 (23.5%)	1,357 (50.0%)	851 (31.3%)	508 (18.7%)	
八幡西区合計		65,975	(24.7%)	13,706 (20.8%)	7,128 (52.0%)	4,022 (29.3%)	2,556 (18.6%)	
戸畑1	あやめが丘・戸畑中央・中原	8,797	(26.8%)	2,061 (23.4%)	1,104 (53.6%)	570 (27.7%)	387 (18.8%)	
戸畑2	一枝・大谷・鞘ヶ谷・天籟寺・牧山	8,208	(28.4%)	1,794 (21.9%)	956 (53.3%)	478 (26.6%)	360 (20.1%)	
戸畑区合計		17,005	(27.5%)	3,855 (22.7%)	2,060 (53.4%)	1,048 (27.2%)	747 (19.4%)	
合計		262,710	(26.1%)	56,516 (21.5%)	29,457 (52.1%)	16,280 (28.8%)	10,779 (19.1%)	

※平成25年9月末実績(住所地特例等対象者を除く)

※高齢化率は、平成25年3月現在の小学校区別人数による集計

※要介護認定者は、第2号被保険者を含む

平成25年9月末 日常生活圏域別 認知症自立度Ⅱ以上

(単位:人)

日常生活圏域	小学校区	高齢者人口①		要介護認定者	認知症自立度Ⅱ以上③	認知症自立度Ⅱ以上／高齢者人口(③／①)	認知症自立度Ⅱ以上／後期高齢者人口(③／②)		
			うち、後期高齢者人口②						
門司1	伊川・大積・白野江・柄杓田・松ヶ江北・松ヶ江南	6,556	3,326	1,476	957	14.6%	13.0%	28.8%	25.3%
門司2	田野浦・港が丘・小森江東・門司中央・門司海青	9,749	5,166	2,224	1,296	13.3%		25.1%	
門司3	小森江西・大里東・大里南・大里柳・西門司・萩ヶ丘・藤松	17,614	9,002	3,747	2,172	12.3%		24.1%	
小倉北1	足原・霧丘・桜丘・寿山・富野	11,521	5,813	2,627	1,567	13.6%	13.4%	27.0%	27.4%
小倉北2	足立・貴船・小倉中央・三郎丸・中島・藍島	12,349	5,908	2,782	1,666	13.5%		28.2%	
小倉北3	到津・井堀・北小倉・中井・西小倉・日明	11,621	5,542	2,422	1,511	13.0%		27.3%	
小倉北4	泉台・今町・清水・南丘・南小倉	11,266	5,524	2,414	1,510	13.4%		27.3%	
小倉南1	朽網・曾根・曾根東・田原・貫・東朽網	12,937	5,978	2,323	1,353	10.5%	11.7%	22.6%	24.8%
小倉南2	葛原・高蔵・沼・湯川・吉田	12,362	5,816	2,518	1,463	11.8%		25.2%	
小倉南3	横代・若園・城野・北方	9,352	4,556	2,092	1,214	13.0%		26.6%	
小倉南4	守恒・徳力・広徳・企教丘・志井・長尾	12,839	5,834	2,397	1,390	10.8%		23.8%	
小倉南5	長行・合馬・市丸・新道寺・すがお	4,493	2,268	1,023	645	14.4%		28.4%	
若松1	赤崎・小石・修多羅・深町・古前・若松中央・藤木	14,085	7,445	3,403	2,070	14.7%	14.3%	27.8%	28.6%
若松2	青葉・江川・鴨生田・高須・花房・二島	9,959	4,558	2,078	1,367	13.7%		30.0%	
八幡東1	祝町・枝光・高槻・高見・槻田・ひびきが丘	11,909	6,379	2,676	1,664	14.0%	14.9%	26.1%	27.6%
八幡東2	大蔵・河内・倉倉・花尾・八幡	11,118	6,040	2,753	1,766	15.9%		29.2%	
八幡西1	赤坂・浅川・医生丘・折尾東・本城・光貞	13,468	6,135	2,672	1,729	12.8%	13.3%	28.2%	27.5%
八幡西2	永犬丸・永犬丸西・折尾西・則松・八枝	11,748	5,665	2,303	1,532	13.0%		27.0%	
八幡西3	青山・穴生・熊西・竹末・萩原・引野	9,121	4,374	1,866	1,142	12.5%		26.1%	
八幡西4	黒畑・黒崎中央・筒井・鳴水	8,363	4,087	1,786	1,084	13.0%		26.5%	
八幡西5	大原・上津役・塔野・中尾・八尾	11,735	5,933	2,363	1,513	12.9%		25.5%	
八幡西6	池田・香月・楠橋・木屋瀬・千代・星ヶ丘	11,540	5,663	2,716	1,769	15.3%		31.2%	
戸畑1	あやめが丘・戸畑中央・中原	8,797	4,530	2,061	1,298	14.8%	14.3%	28.7%	28.2%
戸畑2	一枝・大谷・鞘ヶ谷・天籟寺・牧山	8,208	4,094	1,794	1,132	13.8%		27.7%	
計		262,710	129,636	56,516	34,810	13.3%	13.3%	26.9%	26.9%

【抽出条件】

- ① 平成25年9月末時点の要介護認定者
- ② 訪問調査における認知症自立度Ⅱ以上
- ※ 高齢者人口は平成25年9月現在の小学校区別人数による集計
- ※ 住所地特例対象者等を除く。

平成25年9月末 日常生活圏域別 サービス利用者数

日常生活圏域	要介護認定者数	サービス利用者数						
		人数	(利用率)	介護老人福祉施設 (地域密着含む)	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	その他在宅サービス	
門司1	伊川・大穂・白野江・柄杓田・松ヶ江北・松ヶ江南	1,476	1,097	74.3%	130	110	51	806
門司2	田野浦・港が丘・小森江東・門司中央・門司海青	2,224	1,624	73.0%	164	113	21	1,326
門司3	小森江西・大里東・大里南・大里柳・西門司・萩ヶ丘・藤松	3,747	2,771	74.0%	202	131	47	2,391
門司区合計		7,447	5,492	73.7%	496	354	119	4,523
小倉北1	足原・霧丘・桜丘・寿山・富野	2,627	1,980	75.4%	133	113	32	1,702
小倉北2	足立・貴船・小倉中央・三郎丸・中島・藍島	2,782	2,131	76.6%	259	118	32	1,722
小倉北3	到津・井堀・北小倉・中井・西小倉・日明	2,422	1,859	76.8%	198	108	11	1,542
小倉北4	泉台・今町・清水・南丘・南小倉	2,414	1,846	76.5%	158	106	32	1,550
小倉北区合計		10,245	7,816	76.3%	748	445	107	6,516
小倉南1	朽網・曾根・曾根東・田原・貫・東朽網	2,323	1,788	77.0%	130	155	28	1,475
小倉南2	葛原・高蔵・沼・湯川・吉田	2,518	1,916	76.1%	132	144	71	1,569
小倉南3	横代・若園・城野・北方	2,092	1,623	77.6%	119	91	29	1,384
小倉南4	守恒・徳力・広徳・企教丘・志井・長尾	2,397	1,806	75.3%	184	91	38	1,493
小倉南5	長行・合馬・市丸・新道寺・すがお	1,023	783	76.5%	140	36	23	584
小倉南区合計		10,353	7,916	76.5%	705	517	189	6,505
若松1	赤崎・小石・修多羅・深町・古前・若松中央・藤木	3,403	2,524	74.2%	286	148	30	2,060
若松2	青葉・江川・鴨生田・高須・花房・二島	2,078	1,607	77.3%	252	112	20	1,223
若松区合計		5,481	4,131	75.4%	538	260	50	3,283
八幡東1	祝町・枝光・高槻・高見・槻田・ひびきが丘	2,676	2,090	78.1%	164	156	26	1,744
八幡東2	大蔵・河内・皿倉・花尾・八幡	2,753	2,136	77.6%	184	143	33	1,776
八幡東区合計		5,429	4,226	77.8%	348	299	59	3,520
八幡西1	赤坂・浅川・医生丘・折尾東・本城・光貞	2,672	2,083	78.0%	194	140	22	1,727
八幡西2	永犬丸・永犬丸西・折尾西・則松・八枝	2,303	1,798	78.1%	203	156	8	1,431
八幡西3	青山・穴生・熊西・竹末・萩原・引野	1,866	1,471	78.8%	111	71	11	1,278
八幡西4	黒畑・黒崎中央・筒井・鳴水	1,786	1,364	76.4%	100	63	16	1,185
八幡西5	大原・上津役・塔野・中尾・八見	2,363	1,842	78.0%	182	119	12	1,529
八幡西6	池田・香月・楠橋・木屋瀬・千代・星ヶ丘	2,716	2,104	77.5%	230	124	24	1,726
八幡西区合計		13,706	10,662	77.8%	1,020	673	93	8,876
戸畑1	あやめが丘・戸畑中央・中原	2,061	1,548	75.1%	178	127	7	1,236
戸畑2	一枝・大谷・鞘ヶ谷・天籟寺・牧山	1,794	1,264	70.5%	158	93	14	999
戸畑区合計		3,855	2,812	72.9%	336	220	21	2,235
市内合計		56,516	43,055	76.2%	4,191	2,768	638	35,458

※平成25年9月末時点の要介護認定者数、サービス利用者数
 ※住所地特例者は除く

日常生活圏域別 介護サービス事業者数

(単位:箇所)

日常生活圏域	小学校区	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護	通所リハビリテーション	福祉用具貸与	短期入所生活介護	居宅介護支援	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	認知症対応型通所介護	認知症対応型共同生活介護
門司1	伊川・大禰・白野江・柄杓田・松ヶ江北・松ヶ江南	10	0	2	0	7	0	0	4	14	5	4	1	5	5
門司2	田野浦・港が丘・小森江東・門司中央・門司海青	9	0	1	0	8	1	0	2	7	1	1	2	0	5
門司3	小森江西・大里東・大里南・大里柳・西門司・萩ヶ丘・藤松	19	1	3	0	29	4	6	6	21	1	0	0	1	9
小倉北1	足原・霧丘・桜丘・寿山・富野	13	3	3	1	14	0	6	2	9	1	2	0	1	7
小倉北2	足立・貴船・小倉中央・三郎丸・中島・藍島	25	1	6	0	14	1	7	5	20	4	1	1	2	8
小倉北3	到津・井堀・北小倉・中井・西小倉・日明	14	0	2	0	19	1	2	3	11	3	2	0	2	6
小倉北4	泉台・今町・清水・南丘・南小倉	17	1	5	0	16	1	0	1	8	1	2	1	0	6
小倉南1	朽網・曾根・曾根東・田原・貴・東朽網	17	0	3	0	29	5	4	4	17	3	2	0	3	10
小倉南2	葛原・高蔵・沼・湯川・吉田	14	1	3	0	9	1	6	0	16	0	3	2	0	4
小倉南3	横代・若園・城野・北方	25	0	2	0	28	0	1	2	13	1	1	0	0	5
小倉南4	守恒・徳力・広徳・企救丘・志井・長尾	20	2	6	0	20	2	8	1	14	2	1	2	4	4
小倉南5	長行・合馬・市丸・新道寺・すがお	5	0	0	0	5	0	0	3	4	3	0	1	2	5
若松1	赤崎・小石・修多羅・深町・古前・若松中央・藤木	17	0	1	0	19	4	4	3	16	3	2	1	4	4
若松2	青葉・江川・鶴生田・高須・花房・二島	10	0	1	0	21	3	1	5	25	5	3	0	1	5
八幡東1	祝町・枝光・高槻・高見・槻田・ひびきが丘	9	0	1	0	14	1	3	4	8	1	2	0	1	7
八幡東2	大蔵・河内・血倉・花尾・八幡	21	0	6	0	24	1	1	3	18	2	1	1	1	4
八幡西1	赤坂・浅川・医生丘・折尾東・本城・光貞	11	1	4	0	26	2	4	3	21	2	1	0	1	9
八幡西2	永大丸・永大丸西・折尾西・則松・八枝	6	2	4	0	20	1	1	2	17	2	2	0	0	4
八幡西3	青山・穴生・熊西・竹末・萩原・引野	19	1	3	0	20	2	5	3	12	1	1	0	0	5
八幡西4	黒畑・黒崎中央・筒井・鳴水	9	1	0	0	18	3	1	1	11	0	0	0	1	6
八幡西5	大原・上津役・塔野・中尾・八児	14	0	4	0	22	4	2	4	17	2	2	0	2	5
八幡西6	池田・香月・楠橋・木屋瀬・千代・星ヶ丘	32	0	4	0	41	5	3	9	34	8	3	2	5	8
戸畑1	あやめが丘・戸畑中央・中原	12	0	2	0	9	1	3	2	8	2	1	0	0	6
戸畑2	一枝・大谷・鶴ヶ谷・天籟寺・牧山	9	0	2	1	5	1	0	3	5	2	1	0	1	3
合計		357	14	68	2	437	44	68	75	346	55	38	14	37	140

※平成26年4月1日現在の事業者数

平成26年度 日常生活圏域毎施設整備状況

		地域密着型サービス								介護保険3施設						(混合型)特定施設 入居者生活介護		
		(地域密着型)介護 老人福祉施設		認知症対応型 共同生活介護		小規模多機能型 居宅介護		複合型サービス		(広域型)介護老人 福祉施設		介護老人 保健施設		介護療養病床				
		施設数 (箇所)	定員数 (人)	施設数 (箇所)	定員数 (人)	施設数 (箇所)	定員数 (人)	施設数 (箇所)	定員数 (人)	施設数 (箇所)	定員数 (人)	施設数 (箇所)	定員数 (人)	施設数 (箇所)	定員数 (人)	施設数 (箇所)	定員数 (人)	
門司	1	伊川・大積・白野江・ 柄杓田・松ヶ江北・松ヶ江南	0	0	5	63	3	75	0	0	4	275	4	269	1	115	3	217
	2	田野浦・港が丘・小森江東・ 門司中央・門司海青	1	20	5	81	1	25	0	0	1	130	1	100	2	13	1	95
	3	小森江西・大里東・大里南・ 大里柳・西門司・萩ヶ丘・藤松	2	58	9	126	3	75	0	0	2	175	0	0	0	0	3	164
小計		3	78	19	270	7	175	0	0	7	580	5	369	3	128	7	476	
小倉北	1	足原・霧丘・桜丘・寿山・富野	0	0	6	88	2	50	0	0	0	0	2	110	0	0	3	148
	2	足立・貴船・小倉中央・ 三郎丸・中島・藍島	4	99	8	108	4	100	0	0	6	499	1	80	1	60	2	115
	3	到津・井堀・北小倉・中井・ 西小倉・日明	1	29	6	81	2	50	0	0	2	148	2	170	0	0	3	175
	4	泉台・今町・清水・南丘・ 南小倉	0	0	6	99	0	0	0	0	3	270	2	200	1	60	2	94
小計		5	128	26	376	8	200	0	0	11	917	7	560	2	120	10	532	
小倉南	1	朽網・曾根・曾根東・田原・ 貫・東朽網	0	0	9	162	2	50	0	0	3	240	1	100	0	0	3	253
	2	葛原・高蔵・沼・湯川・ 吉田	1	29	7	108	1	25	0	0	1	100	4	285	2	118	4	209
	3	横代・若園・城野・北方	0	0	6	63	1	25	0	0	1	70	1	50	0	0	2	90
	4	守恒・徳力・広徳・教救丘・ 志井・長尾	1	29	4	54	2	50	1	25	2	170	1	100	2	15	2	68
	5	長行・合馬・市丸・新道寺・ すがお	1	29	5	72	1	25	0	0	3	174	0	0	1	8	0	0
小計		3	87	31	459	7	175	1	25	10	754	7	535	5	141	11	620	
若松	1	赤崎・小石・修多羅・深町・ 古前・若松中央・藤木	1	29	5	99	2	50	0	0	3	224	2	111	1	18	1	65
	2	青葉・江川・鴨生田・高須・ 花房・二島	1	29	6	108	1	25	0	0	5	310	2	200	0	0	2	82
小計		2	58	11	207	3	75	0	0	8	534	4	311	1	18	3	147	
八幡東	1	祝町・枝光・高槻・高見・ 槻田・ひびきが丘	1	29	7	99	1	25	0	0	1	54	2	190	0	0	1	20
	2	大蔵・河内・血倉・花尾・ 八幡	0	0	5	81	1	25	0	0	2	150	1	100	1	112	1	225
小計		1	29	12	180	2	50	0	0	3	204	3	290	1	112	2	245	
八幡西	1	赤坂・浅川・医生丘・折尾東・ 本城・光貞	1	29	8	117	1	25	0	0	2	190	1	60	0	0	2	67
	2	永犬丸・永犬丸西・折尾西・ 則松・八枝	1	20	4	54	3	75	0	0	2	120	2	200	0	0	1	60
	3	青山・穴生・熊西・竹末・ 萩原・引野	1	29	5	90	4	85	0	0	2	170	1	100	0	0	3	207
	4	黒畑・黒崎中央・筒井・鳴水	0	0	6	81	3	75	0	0	0	0	0	0	0	0	1	87
	5	大原・上津役・塔野・中尾・ 八兎	0	0	5	81	2	50	0	0	3	320	2	200	0	0	4	260
	6	池田・香月・楠橋・木屋瀬・ 千代・星ヶ丘	2	58	8	115	4	86	0	0	4	385	2	150	2	23	0	0
小計		5	136	36	538	17	396	0	0	13	1,185	8	710	2	23	11	681	
戸畑	1	あやめが丘・戸畑中央・中原	0	0	6	88	2	50	0	0	2	145	1	100	0	0	2	80
	2	一枝・大谷・鞆ヶ谷・天籟寺・ 牧山	2	58	3	63	2	50	0	0	2	140	1	95	0	0	1	61
小計		2	58	9	151	4	100	0	0	4	285	2	195	0	0	3	141	
総計		21	574	144	2,181	48	1,171	1	25	56	4,459	36	2,970	14	542	47	2,842	

注)施設数及び定員数は、平成26年度末開設予定のものを含む

7 用語解説

<50音順>

	用語	解 説
ア 行	IADL 〔Instrumental Activity of Daily Living〕	手段的日常生活動作。 日常生活を送る上で必要な動作のうち、外出や買い物など、ADL（下記参照）より複雑で高次の動作を指す。
	ICT 〔Information and Communication Technology〕	情報通信技術。 情報処理および情報通信など、コンピュータやネットワークに関連する諸分野における技術・産業・設備・サービスなどの総称。
	ESD 〔Education for Sustainable Development〕	持続可能な開発のための教育。 環境教育、人権教育など、幅広い教育を総合的に進めるもので、学校のみならず、家庭、地域社会、職場、また子どもから大人までを対象としているもの。
	ADL 〔Activities of Daily Living〕	日常生活動作。 日常生活を送る上で必要な食事や排泄、整容、移動、入浴等の基本的な動作を指す。
	NPO 〔Non Profit Organization〕	民間非営利団体。 行政や企業などでは困難な社会的問題に、非営利で取り組む民間団体。
カ 行	基本チェック リスト	要介護状態等となるおそれの高い高齢者（二次予防事業対象者）の把握を目的として、生活状態や健康状態に関する25項目を厚生労働省が規定したもの。
	キャラバン	ある目的のために、遠征したり各地を回ったりすること。
	ケアプラン	利用者の心身の状況やその置かれている環境に応じて、利用者の選択により、自分らしく生活するための具体的なサービスの種類や内容を計画すること。

	用語	解 説
カ 行	ケアマネジメント	利用者の選択により自分らしく生活するためのサービスを、総合的かつ効果的に提供するため、計画を立て、継続的に管理すること。
	コーディネーター	物事が円滑に行われるように、全体の調整や進行を担当する役。
	公民パートナーシップ	行政、民間企業、NPO等が連携し、公共サービスの提供やまちづくりに取り組むこと。
	コミュニティ	共同体。 北九州市自治基本条例では、「自治会等の地縁による団体、市民が共生する地域社会の実現に資すると認められる特定非営利活動法人その他これらに類する団体」を「コミュニティ」と定義。
	コミュニティビジネス	地域住民を中心に組織し、企業や行政機関が対応しにくい、生活者の需要を掘り起こして展開する事業。
	コールセンター	電話による顧客対応の窓口業務を専門的に行う部署。
サ 行	サイクル	循環過程。周期。
	サポーター	支援者。
	GPS 〔Global Positioning System〕	人工衛星を利用して自分が地球上のどこにいるのかを正確に割り出すシステム。
	スキル	手腕。技量。また、訓練によって得られる、特殊な技能や技術。
	スクリーニング	ふるいにかけて条件に合うものを選び出すこと。
ナ 行	ニーズ	生活上の欲求や要求。
	ニュースポーツ	競技性を重視せず、誰でも参加できることを目的としたスポーツの総称。

用語		解説
ハ 行	バリアフリー	無障壁。 誰にとっても支障なく活動できるように、様々な障壁が除去された生活環境。
	ファシリテーター	集会・会議などで、テーマ・議題に沿って発言内容を整理し、発言者が偏らないよう、順調に進行するように口添えする役。議長と違い、決定権を持たない。
	フォローアップ	ある事柄を徹底させるために、継続・断続的に支援すること。
	ブランチ	組織の枝分かれした拠点。
	ホスピタリティ	心のこもったもてなし。手厚いもてなし。歓待。また、歓待の精神。
マ 行	マッチング	種類の異なったものを組み合わせること。
	マネジメント	サービスなどを維持管理すること。
ヤ 行	ユニバーサル デザイン	障害の有無に関係なく、すべての人が使いやすいように製品・建物・環境などをデザインすること。
ラ 行	ライフスタイル	生活の様式・営み方。また、人生観・価値観・習慣などを含めた個人の生き方。
	リハビリテーション	単なる機能回復訓練ではなく、心身に障害を持って、日常生活の活動を高め、家庭や地域社会への参加を可能にすることで「人間らしく生きる権利の回復」を可能にする活動のこと。
	レスパイトケア	高齢者などを在宅でケアしている家族を癒やすため、一時的にケアを代替し、リフレッシュを図ってもらう家族支援サービス。
	ロコモティブ シンドローム	骨・関節・筋肉など体を支えたり動かしたりする運動器の機能が低下し、要介護や寝たきりになる危険が高い状態。

用語		解 説
ワ 行	ワークショップ	参加者が専門家の助言を得ながら問題解決のために行う研究集会。
	ワーク・ライフ・バランス	やりがいのある仕事と充実した私生活を両立させるという考え方。仕事と生活の調和。
	ワンストップ窓口	さまざまな相談を一箇所で一括して受け付ける窓口。